



### 第23回子泣かし天狗祭

## 天狗の神通力に、我が子の成長祈願

鬼ヶ城山に住む天狗は、太鼓の音につられて山里に下り、一人の子どもと出会う  
しかし、子どもは天狗の恐ろしい顔に驚き、泣いてしまう  
子どもが大好きな天狗は困り果て、驚かせてしまったお詫びに、  
神通力で子どもに健やかな成長と幸せをもたらす—

天狗に抱きかかえられた子どもたちは、泣き叫ぶ子、じつと天狗を見つめる子、そして眠つたままの子と、その反応はさまざま。それぞれの愛らしい姿に、会場にはそれを見守る大人たちの笑い声が響いていました。

天狗は子どもたち一人ひとりを抱きかかえ、「大きく育て」「元気に育て」「可愛く育て」と叫び、子どもたちの成長を祈願。保護者はそれに合わせて、子どもの健やかな成長への願いを込めて、会場に設置された大太鼓を打ち鳴らしました。

1月6日、広見体育センターで、子どもの健やかな成長と幸せを祈願する「子泣かし天狗祭」が行われ、平成23年に出生した子ども52人とその家族らが参加しました。「太鼓集団魁」の演奏とともに、会場に登場した天狗。その姿を見た途端、会場には一斉に子どもたちの泣き声が響き渡りました。



6



5



4

1\_山里に下りてきた天狗は子ども一人ひとりの顔をゆっくりと見て回る／2\_天狗に抱きかかえられ泣き叫ぶ子ども／3\_あまりの怖さに天狗から必死に逃げようとする子ども／4\_保護者は子どもの健康や成長への願いを込めて大太鼓を打ち鳴らす／5\_子どもに健やかな成長と幸せをもたらすと言われている天狗の演奏とともに、神通力で子どもの成長祈願をする天狗／6\_「太鼓集団魁」が子どもの成長を願い、力強い演奏を披露